

経産省の海外販路開拓支援 繊維関連で9件を採択

経済産業省は、繊維関連産業分野における「平成22年度ものづくり事業者等海外販路開拓支援事業」の採択結果を発表した。応募があった24件の中から9件を採択先として決定した。同事業は、中小企業が海外展開の専門家と組んだり、複数の中小企業が地域や業界ごとにまとまり、技術面や流通面などにおける強みを踏まえつつ、ターゲットを明確に定めた上で自主的に行う海外販路開拓に対する支援を行うもの。開拓方法としては、独自商談会の開催、海外見本市への参加、詳細な市場調査、現地エージェントの活用などが想定されている。

【採択先/事業の主要内容】

▷(株)アイ・エフ・ビー/生地メーカー、縫製メーカー、クリエイターと連携し、企画から製造まで100%日本人の手によるコスプレ衣料品・雑貨を作製し、欧州市場の販路拡大を図る。

▷(株)エイガールズ/海外でも定評のあるニットメーカー2社、機械メーカー1社の連携により、新たな展示手法(3Dバーチャルシミュレーション等)を用いた合同個展をパリで開催し、オリジナル日本製ニット商品を世界に発信する。

▷新内外綿(株)/富裕層向けブランドを持つ中国アパレルに向け日本製テキスタイルの販路拡大を図る。全国の繊維産地の事業者とチームを構成して、北京での展示会開催、常設展示場の設置、現地アパレルの個

別訪問を行う。

▷ジャクテック協同組合/異なる産地の織物・染色加工企業が連携し、特色ある技術を持ち寄って高付加価値テキスタイルを開発。欧州、米国、中国のアパレルをターゲットに展示会の出展や個別訪問を行う。

▷泉州アパレル製品海外向け販売協議会(カスガアパレル(株))/大阪・泉州地区の複数のニットメーカーがチームを構成。中国市場に詳しい現地貿易会社やデザイナーを招聘の上、中国市場のマーケティング調査を行うなどして中国向け新ブランドを開発し、中国市場への進出を目指す。

▷高坂繊維(株)/中国・杭州のテキスタイル卸売市場に入居する日本企業3社がチームとなり、中国アパレルへの販路開拓・拡大を図る。

▷(株)ティスリー/中国などのアジア市場で日本製婦人服の販路拡大を目指す。中国の消費者ニーズなどを調査した上で、中国の市場ニーズに対応した新ブランドの開発に取り組み、展示会を通じて販路開拓を行う。

▷丸栄タオル(株)/今治タオルの中国・東南アジア市場の開拓を進める。同市場のゲートウェイである香港で開催される国際展示会へ出展する。現地エージェントの活用により、スムーズな営業、販促活動を行う。

▷丸正ニットファクトリー(株)/メイド・イン・ジャパンのカシミアニット製品を中国市場に販売する。現地事業者と連携し、中国本土では稀少なホールゲーム機で生産したニット製品の展示受注会を内モンゴル、北京で実施する。

近畿経産局、「関西デザイン撰」2010年度版を選定 近畿経済産業局は、関西発のデザイン性の高い製品を紹介する「関西デザイン撰」の2010年度版の選定を行った。応募のあった約140点の中から、デザイン性や海外通用性などの観点から89点を選ん

だ。繊維関連では、個紋(株)「366日の花個紋 席札手てぬぐい」、平山繊維(株)「ハル型アロハシャツ」、阿江ハンカチーフ(株)「Lumiebre コンチェルト」、杉田利一靴下工場「ポンテ・デ・ピエ」、(株)島精機製作所「SDS-ONE APEX」などが選ばれている。